

2025年4月10日

関係各位

一般社団法人関東学生陸上競技連盟
会長 植田 恭史

競技会の実施における不適正行為について

1 流通経済大学陸上競技部の主催競技会における不適正行為

(1) 判明した事実

流通経済大学の自主申告により、同大学陸上競技部主催の競技会において、以下の不適正行為があったことが判明しました。

流通経済大学陸上競技部は、茨城県龍ヶ崎市の保有施設であり第3種公認陸上競技場である「龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド（愛称：流通経済大学龍ヶ崎フィールド）」（以下「たつのこフィールド」）において、2008年度から「流通経済大学陸上競技会」を開催している。

しかし、当該競技会の実施種目のうち、「ハンマー投」については、少なくとも2008年度中から2024年6月29日までの間、継続して、非公認競技場である同大学の管理施設「広瀬記念グラウンド」（たつのこフィールドから最短ルートで約1.6km離れた場所に位置する。）で競技を実施したうえで、その記録を「たつのこフィールド」で実施されたこととして公認記録として申請および報告していた。

(2) 本連盟における処分

発覚の経緯が自主申告であったこと及び調査に協力的であったことは有利に斟酌される一方で、自校の競技者にとどまらず外部からの参加競技者の記録の有効性や他競技会への参加資格にも影響を与えたことや、実施期間が長期であることを踏まえて、「本連盟登録者及び指導者等についての処分規程」第10条に基づき、本連盟は、以下の処分を課します。

① 競技会主催の禁止

2025年4月1日から2年間、流通経済大学が競技会を主催することを禁じます。

② 関係者に対する処分

各人の立場や不適正行為への関与の程度等を踏まえ、2025年4月1日を始期として、同大学の各関係者に対して以下の処分を課します。

対象者	処分の内容
不適正行為開始の2008年当時から関与していた指導者3名	・本連盟主催競技会への2年間の参加（来場を含む。）の禁止
現監督（2012年から投てきコーチ。2024年から監督。）	・本連盟主催競技会への1年6か月間の参加（来場を含む。）の禁止

(3) 記録及び成績の取扱い

非公認競技場で実施された競技会の記録は公認記録ではありませんので、広瀬記念グラウンドで実施された過去のハンマー投の記録については、公認記録の取消措置がされます。

一方、上記記録を資格記録として本連盟の過去の主催競技会に出場した選手の記録と成績については、以下のとおりとします。

- ・ 本連盟の主催競技会で出された「記録」自体は公認条件を満たしているため、当該記録については、公認記録の取消申請をしない。
- ・ 本連盟の主催競技会における「成績」（個人順位・対校得点）については、本事実案においては、その具体的事情を踏まえて、抹消しないこととする。なお、今後の他事案においては、事案の具体的内容に応じて判断する。

2 競技会の適正な実施について

- (1) 本連盟の各加盟校においては、公益社団法人日本学生陸上競技連合の2024年8月29日付け公表文で言及された以下の内容を、改めて、よく理解する必要があります。

陸上競技は、記録のスポーツです。

ルールに則った正しい計測は、その大前提となります。公認された競技場で正しく実施される競技会において、共通の方法で計測がされることによって、場所や時代を超えて記録を比較することが可能となります。この大前提が崩れれば、陸上競技がスポーツとして成立せず、そして、陸上競技の魅力も失われてしまいます。

今回の事案に限られず、風速の測定やファウルの判定等についても、正しく実施される必要があることは、いうまでもありません。

記録会を開催する全国の各大学や、競技審判等を務める学生の皆さんにおかれましては、ご自身方が陸上競技の大前提を支えていることを改めて認識の上で、引き続き、正しい計測や判定に、常に意を払っていただきたく、よろしくごお願い申し上げます。

- (2) 本連盟は、「学生競技者憲章」を定め、その中で以下の「誓い」をしています（今回の事案に特に関連する箇所に、波線を引きました。）。

学生競技者憲章の掲載先 URL : <https://www.kgrr.org/about-kgrr/>

一、我々は学生競技者としての自覚と誇りを持ち、フェアプレーの精神を堅持し、青少年の模範となる節度ある言動を行うべく、自らを律することを誓います

一、我々は学生競技者としての自覚と誇りを持ち、競技ルールを重んじることは勿論、社会のマナーを遵守することを誓います

一、我々は学生競技者としての自覚と誇りを持ち、学業と競技の両立を目指し、日頃の研鑽に励むことを誓います

一、我々は学生競技者としての自覚と誇りを持ち、心身の練磨に励み、より専門的な知識と技術の習得に励むことを誓います

一、我々は人としての尊厳を逸することなく、学生競技者として自己の可能性の追求と共に、スポーツマンとしての良識と判断力を備えるよう努力することを誓います

一、指導者、および監督者は学生競技者が以上の5点を最大限実現できるよう、サポート、指導を行い、自らが学生競技者の模範となるよう、努力を怠らないことを誓います

本連盟に関係するすべての競技者、指導者等においては、本連盟が掲げる学生競技者憲章を再度確認の上で、日々の研鑽に努められることを心よりお願いします。

以 上